

動物実験に関する自己点検・評価報告書

大東文化大学

平成 29 年 11 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科 動物実験指針 ・大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科 動物実験委員会規程 ・大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科 動物実験施設飼養・保管マニュアル ・平成 28 年度動物実験に関する現況調査票 大東文化大学 ・動物実験に関する検証結果報告書 大東文化大学（公私立大学動物実験施設協議会 平成 29 年 3 月） <p style="text-align: right;">上記 5 点は大学 HP にも掲載</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>現在の規程は「大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科」のみを対象とした指針が用いられている。公私立大学実験動物施設協議会による外部検証においては、文部科学省「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針（以下、「基本指針」とする）」では、動物実験に関して機関の長の最終的な責任を定めているため、今後はこれに準じた体制の改革が必要であるとの指摘を受けた。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>次年度からは平成 29 年 2 月 22 日に大学規程として策定された「大東文化大学動物実験規程」を用いることとする。</p>

2. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科 動物実験委員会規程 ・平成 28 年度動物実験に関する現況調査票 大東文化大学 ・動物実験に関する検証結果報告書 大東文化大学（公私立大学動物実験施設協議会 平成 29 年 3 月）

<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>動物実験委員会は、定められた規程により適正な委員構成の元で運用されているため。</p> <p>(補足)</p> <p>次年度からは「大東文化大学動物実験規程」に基づき、「大東文化大学動物実験委員会」として運営される。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

3. 動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科 動物実験指針 ・大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科 動物実験施設飼養・保管マニュアル ・動物実験計画書 (新規) 【様式 1】 ・動物実験計画 (変更・追加) 承認申請書 【様式 2】 ・動物実験 (終了・中止) 報告書 【様式 3】 ・動物実験結果報告書 【様式 4】 ・大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科動物実験委員会議事録 (2016 年度第 1 回～第 5 回) ・動物実験計画書および審査結果 (2016 年度申請 1 点) ・動物実験終了報告書 (2016 年度申請 3 点) ・動物実験に関する検証結果報告書 大東文化大学 (公私立大学実験動物施設協議会実施 平成 29 年 3 月)
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>適正な審査体制を持つ動物実験委員会の承認の下で、動物実験が実施されている。</p> <p>(補足)</p> <p>次年度からは「大東文化大学動物実験規程」に基づき実施される。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

--

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果
<input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 <input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
4) 改善の方針、達成予定時期

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
<ul style="list-style-type: none"> ・大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科 動物実験指針 ・大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科 動物実験施設飼養・保管マニュアル ・実験動物飼養保管状況の自己点検票（2016年6月20日実施） ・動物飼育室管理表（入室者名、入退室時間、温湿度記録） ・実験動物納品書（オリエンタル酵母、日本クレア） ・動物実験に関する検証結果報告書 大東文化大学（公私立大学動物実験施設協議会 平成 29 年 3 月）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
実験動物の飼育保管の体制は、適正な規程により定められ運営されている。
4) 改善の方針、達成予定時期

--

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

公私立大学実験動物施設協議会に加盟後、本協議会主催研修会には平成 27 年度まで毎年参加し、平成 28 年度は同協議会の外部評価を受けた。

（参照）動物実験に関する検証結果報告書 大東文化大学（公私立大学実験動物施設協議会実施 平成 29 年 3 月）http://www.daito.ac.jp/research/promotion/animal_experiment.html

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科 動物実験委員会規程
- ・大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科動物実験委員会議事録 (2016 年度第 1 回～第 5 回)
- ・動物実験計画書および審査結果 (2016 年度申請 1 点)
- ・動物実験終了報告書 (2016 年度申請 3 点)
- ・動物実験に関する検証結果報告書 大東文化大学 (公私立大学動物実験施設協議会 平成 29 年 3 月)

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

外部検証において以下の指摘を受けた

- ・「継続計画」の動物実験についても更新審査を毎年実施して新年度の計画数として記録することで、動物使用数と計画書の集計が一致するようにすべきである。

その他の動物実験委員会の活動内容については、定められた規程に基づき適正に機能しており、議事録、審査結果も適正に保管されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

次年度から新たに運営される「大東文化大学動物実験委員会」においては、継続実験についても毎年更新審査を行うこととする。

2. 動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科 動物実験指針 ・動物実験計画書（新規）【様式 1】 ・動物実験計画（変更・追加）承認申請書【様式 2】 ・動物実験（終了・中止）報告書【様式 3】 ・動物実験結果報告書【様式 4】 ・動物実験計画書および審査結果（2016 年度申請 1 点） ・動物実験終了報告書（2016 年度申請 3 点） ・実験動物飼養保管状況の自己点検票（2016 年 6 月 20 日実施） ・動物飼育室管理表（入室者名、入退室時間、温湿度記録） ・実験動物納品書（三協ラボサービス(株)、オリエンタル酵母(株)、日本クレア(株)） ・動物実験に関する検証結果報告書 大東文化大学（公私立大学動物実験施設協議会 平成 29 年 3 月）
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>基本指針に準じた規程のもと、適正な運用がなされている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科 動物実験指針 ・大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科 動物実験施設飼養・保管マニュアル

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)
4) 改善の方針、達成予定時期

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 <ul style="list-style-type: none"> ・大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科 動物実験施設飼養・保管マニュアル ・動物実験計画書および審査結果 (2016 年度申請 1 点) ・動物実験終了報告書 (2016 年度申請 3 点) ・実験動物飼養保管状況の自己点検票 (2016 年 6 月 20 日実施) ・動物飼育室管理表 (入室者名、入退室時間、温湿度記録) ・実験動物納品書 (三共ラボサービス(株)、オリエンタル酵母(株)、日本クレア(株)) ・動物実験に関する検証結果報告書 大東文化大学 (公私立大学動物実験施設協議会 平成 29 年 3 月)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 基本指針に準じた飼育保管マニュアルに則り、適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 <ul style="list-style-type: none"> ・大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科 動物実験施設飼養・保管

<p>マニュアル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験動物飼養保管状況の自己点検票（2016 年 6 月 20 日実施） ・動物飼育室管理表（入室者名、入退室時間、温湿度記録） ・ラットおよびマウス感染症検査結果 ・動物実験に関する検証結果報告書 大東文化大学（公私立大学動物実験施設協議会 平成 29 年 3 月）
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物飼育施設は、適正に維持管理されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

6. 教育訓練の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科 動物実験施設飼養・保管マニュアル ・生化学実習書 2016 年度版（教育訓練実施日の記載有り） ・2016 年度生化学実習受講者名簿 ・優しい動物実験手技 DVD ・動物実験に関する検証結果報告書 大東文化大学（公私立大学動物実験施設協議会 平成 29 年 3 月）
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>外部検証において、実施プログラムを学術会議のガイドラインで示された 5 項目に整理して実施するよう指摘を受けた。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>次年度より、学術会議のガイドラインの項目に沿った内容に整理した教育訓練を実施することとする。</p>

7. 自己点検・評価、情報公開

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。

<input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・大東文化大学ホームページ ・平成 28 年度動物実験に関する現況調査票 大東文化大学 ・動物実験に関する検証結果報告書 大東文化大学 (公私立大学動物実験施設協議会 平成 29 年 3 月)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) ・外部検証において、自己点検・評価報告書が HP に公開されていないこと、動物実験委員会の構成について基本指針に示された役割などが公開されていないことが指摘され、その後追記を行った。 ・2016 年度会議概要が旧 HP に公開されている。今後は新 HP にも掲載予定である。 (旧 HP アドレス : http://www.daito.ac.jp/research/promotion/experiment_morals.html) ・外部検証結果および動物実験に関する現況調査票は HP において情報公開を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

特になし。
